

【Molamin the Choreographer】

説明

解説

■ 神殿

太陽の神殿、小神。

■ 称号、職能

振付師。宮廷音楽と舞踏の神。

■ 概略

金の時代に音楽の神と舞踏の女神の間に生まれた神。イエルムの太陽の宮殿でハイアロスのハーブにあわせて踊り、イエルムや貴族たちを楽しませた。イエルムはモラーミンを星々の振付師に任じ、天空の聖歌隊の指揮者とした。

イエルムが去って大暗黒が訪れるとモラーミンも力を失い、カイガー・リートールに捕らえられた。しかしドナnderによって解放され、再び力を取り戻すとドナnderの元で調和するようになった。

ヒョルト人にとっては異邦の神であるが、古くから芸能の神の一柱として親しまれている。

■ 異界

組織

モラーミンの社はイエルムの寺院に併置される。

■ 聖日

■ 大聖日

■ 相、カルト

ドナnderの下位カルト。

業績

・(その神のなした業績を一行で書き表そう。その業績は単独で記事にしよう)

近親

■ 両親

父親は音楽の神ラルフォリサス。

母親は舞踏の女神シローニア。

■ 兄弟姉妹

両親を共にする姉弟にスコヴァリ、ドロガーシがいる(ドロガーシをオーランスの別名とする

神話もある)

異母弟にドナンドーがいる。

神知者分類法

(ルーンクエスト時代の所持ルーンを書こう)

参考

- ・「glorantha.com」の “ Cult of Donandar ” (英文)

参考文献

- ・『グローランサ神名録』 p.-
- ・『ゆりかご河』 p.-
- ・『Storm Tribe』 p.213